



## 《移動図書館巡回日》



1月は、コミュニティセンターやサン・ビレッジ、フレンドマートへの巡回はありません。2月の巡回をお楽しみに！

### 【中井均先生の歴史講演会】

1月から始まる大河ドラマ「豊臣兄弟」にちなんで、秀吉の甥にあたる豊臣秀次と、秀次の城だった八幡山城についての講演会を催します。中・近世城郭研究の第一人者である中井先生が、わかりやすく、かつ、熱く語ってくださいます。

○日時 令和8年2月22日（日）午後2時～  
○場所 近江八幡図書館 ○定員 80人  
○主催 ゆっくぶっく ○受付 2月7日（土）から

※詳細は2月の広報や図書館ホームページでお知らせします。

〔近江八幡図書館〕

〈電話〉0748-32-4090 〈FAX〉0748-32-4099

開館時間：午前10時～午後6時

〔安土図書館〕

〈電話〉0748-46-6479 〈FAX〉0748-46-6591

開館時間：午前10時～午後6時

ホームページも  
ご利用ください！



# 近江八幡市立図書館だより **としょかん 165号**

【令和8年1月】

1 January

2026

| 日 Sun     | 月 Mon      | 火 Tue      | 水 Wed      | 木 Thu     | 金 Fri     | 土 Sat     |
|-----------|------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
|           |            |            |            | 1<br>両館休館 | 2<br>両館休館 | 3<br>両館休館 |
| 4<br>両館休館 | 5<br>両館休館  | 6<br>両館休館  | 7          | 8         | 9         | 10        |
| 11        | 12<br>八幡休館 | 13<br>両館休館 | 14<br>安土休館 | 15        | 16        | 17        |
| 18        | 19<br>八幡休館 | 20<br>両館休館 | 21<br>安土休館 | 22        | 23        | 24        |
| 25        | 26<br>八幡休館 | 27<br>両館休館 | 28<br>安土休館 | 29        | 30        | 31        |

□…近江八幡館休館 ○…安土館休館 ■…両館休館

## 今月の展示

### 【豊臣兄弟 安土桃山時代を彩った人々】

今年のNHK大河ドラマにちなんで、安土桃山時代をテーマに本を紹介しします。人物にフォーカスした小説あり、戦国の時代を堪能できる歴史解説書あり。どっぷりと安土桃山時代の世界にひたってください。

### 【冬を愉しむ】

雪景色、イルミネーション、ウィンタースポーツ。この時期ならではのお出かけスポットに行くもよし。お家でぬくぬくするもよし。寒い季節を楽しめるような本を集めました。

# 図書館の本棚より

## 『おいしいアンソロジー スープ』

阿川 佐和子 他／著（大和書房）

あなたはスープと聞いて、どんなことを思い浮かべますか。  
この本は、心とからだにじんわりしみるような、スープ  
を題材にしたエッセイアンソロジーです。



日常の食生活にそっと添えられる脇役のような役割のスープですが、入  
れる具材や味付けによってがらりと印象が変わります。例えば阿川佐和子  
さんの「スープ七変化」に出てくる鶏のスープは、最初は年越しうどん、  
次にお雑煮へと、まるで魔法のように様々な料理に変わっていきます。次  
はどんな料理に変わるのだろうかと期待感でわくわくします。冬の寒い日  
に好きなスープを飲みながら、作家それぞれのスープにまつわる話を読んで  
みませんか。（平井）

## 『戦国おもてなし時代 信長・秀吉の接待術』

金子 拓／著（淡交社）

戦国時代のおもてなしは、どのようなものだったのでしょうか。  
本書は、信長をはじめとした戦国時代の武将たちが、どの  
ように相手をもてなし、また、もてなされたかを、当時の  
資料をひもときながら、わかりやすく解説しています。



イエズス会の巡察師ヴァリニャーノが安土を訪問した際には、信長は自  
慢の安土城を豪華な提灯で美しく飾って、異国の客人を驚かせました。秀  
吉の場合は、天下にその名を広める意味もあったのでしょうか、天皇を自邸  
に迎え、5日にわたる絢爛豪華なおもてなし繰り広げられました。

「客をもてなしたい」「見栄を張りたい」、という気持ちが随所に感じら  
れ、はるか遠い存在の天下人に親近感を感じます。（世古）



## 新しく入った本



| タイトル                      | 著者      | 出版社      |
|---------------------------|---------|----------|
| 世界の始まりの神話学                | 松村 一男   | KADOKAWA |
| 豊臣家の女たち                   | 福田 千鶴   | 岩波書店     |
| 歩いて旅する、ひとり京都              | 山脇 りこ   | 集英社      |
| 池上彰が七賢人と考えた世界の読みかた、未来のみかた | 池上 彰    | 講談社      |
| 「休むと迷惑」という呪縛              | 保坂 亨    | 平凡社      |
| 大谷のバットはいくら？               | 熊崎 敬    | 柏書房      |
| ようやくカレッジに行きまして            | 光浦 靖子   | 文藝春秋     |
| アフター・ユー                   | 一穂 ミチ   | 文藝春秋     |
| 火星の女王                     | 小川 哲    | 早川書房     |
| オーロラが見られなくても              | 近藤 史恵   | KADOKAWA |
| 白露                        | 今野 敏    | 幻冬舎      |
| 暗闇法廷                      | 下村 敦史   | 双葉社      |
| 暁星                        | 湊 かなえ   | 双葉社      |
| ちゃぶ台ぐるぐる                  | 群 ようこ   | 集英社      |
| シークレット・オブ・シークレッツ（上・下）     | ダン・ブラウン | KADOKAWA |

新しく入った本の中から、一部を紹介します。

貸出中の本は、予約していただけます。図書館のカウンター、館内検索機、  
電話、FAX、ホームページでお申込みください。